企画セッション

🏛2025年11月1日(土) 16:00 ~ 17:40 | 🏛A会場(共通教育棟 C21番教室)

[A4]（シンポジウム）地方部の子どものActive School Travelをいかに支援するか？：地理情報科学とGISの可能性

子どものActive School Travel （AST：徒歩や自転車による登下校）を促進することは，子どもの運動不足や肥満，移動自由性の観点からも重要な課題である．しかし，日本の地方部においては，小学校統廃合による子どもの移動距離の増加，子どもの見守り手の不足，交通安全面での不安など，子どものASTを脅かす社会的状況がいくつもある．この状況に対して，地理情報科学やGISはどのように貢献できるだろうか？本シンポジウムでは，大会開催地である富山において子どものAST把握や促進に取り組む2名の研究者と，他の地方部で同様の問題に取り組む2名の研究者による話題提供から，地理情報科学の知識や，GISやGPSといった技術・データが，地方部における子どものAST促進にどのように貢献できるかを議論し，富山を含む日本の地方部における子どものAST促進への視座を得る．
※企画採択後には地元関係者にも広く声を掛け，富山でのAST促進の実践につなげることも意図する
予定登壇者：大西宏治（富山大学），高柳百合子（富山大学），安部孝文（島根大学），橋本成仁（岡山大学）
モデレータ：雨宮護（筑波大学）

16:00 ~ 17:40

[A4-01] 企画セッション

©一般社団法人地理情報システム学会